設 置 計 画 の 概 要

事　　項	記　　入　　欄
設置手続きの種類	事前伺い
計画の区分	研究科の専攻の設置
フリガナ 設置者	ｺｸﾘﾂﾀﾞｲｶﾞｸﾎｳｼﾞﾝ　ﾄﾔﾏﾀﾞｲｶﾞｸ 国立大学法人　富山大学
フリガナ 大学の名称	ﾄﾔﾏﾀﾞｲｶﾞｸﾀﾞｲｶﾞｸｲﾝ 富山大学大学院 (Graduate School,UNIVERSITY OF TOYAMA)
新設学部等において養成する人材像	①人材養成 ・広く、かつ深く身につけた人文科学的教養を背景に、深い人間理解の能力を持ち、視野が広く見識に富み、様々な現代的課題に対処できる職業人。 ・倫理観を備え創造力に富む市民として、21世紀というグローバル化の時代を、地域に根ざして自立して生きる能力を持つ社会人。 ・人文科学諸分野に関する高度な専門知識を有し、その知識を背景に現代的諸要請に積極的かつ多面的に応えうる人材。 ・主に欧米や東アジアの、思想、歴史、文学、言語に精通し、当該地域に関する研究を発展させ、この地域の国際学術交流に貢献できる人材。 ・人文科学諸分野に精通し、これらの分野の研究を発展させ、人間に関わる諸課題に対して現実的に、また柔軟に対応できる能力を有する人材。 ②教育研究上の目的 ・思想、歴史、文化、心理、社会、言語、文学に関する、理論的かつ実際的な識見および調査・発表・討論などの実践的能力を養成し、それらを踏まえて様々な課題を探求し、解決する力を身につける。 ・日本や地域の文化や、あるいは主として欧米や東アジアなどの異文化を理解する技能を身につける。 ・豊かな人間関係を築くことができるコミュニケーションの力（受信し、交信・対話し、発信・表現する力）を身につける。 ③卒業後の進路等 ・高度な人文科学的専門技能および知識を必要とする職業分野。 ・人文科学的教養に裏づけられた見識や人間性を備えた人材の価値を認める企業や自治体。 ・（留学生）国際化の進む地域社会や企業における、日本との相互交流・相互理解に寄与する職業分野。 ・他大学研究科の博士課程へ進学。
既設学部等において養成する人材像	① 人材養成 1) 世界的な視野を持ちつつ、特定の技術、技能を通して社会の発展に貢献しうる人材。(文化構造研究専攻) 2) 特定の地域に関する豊富な知識と語学力を生かし、地域間の交流等に役立つ人材。(地域文化研究専攻) ②教育研究上の目的 1) 文化現象を捉える諸方法論を鍛造し、それぞれに相応しい思考様式、調査方法等を身につける。(文化構造研究専攻) 2) 特定地域の歴史、語学、文学を研究するために必要な語学力と技術の習得をめざす。(地域文化研究専攻) ③ 卒業後の進路等 1) 教育関連機関や医療機関などの知的専門技能を要する分野。 2) 自主的に問題を発見し解決する能力を備えた人材、幅広い教養に基づいた企画・調査・分析能力を有する人材、地域社会の発展に積極的に関わりうる人材、あるいは国際的な場で現代社会の解決に指導的な役割を果たす人材を必要とする地域・企業。 3) 留学生については、国際化の進む地域社会や企業において、日本との相互交流・相互理解に寄与する職業や日本語教育に従事。
新設学部等において取得可能な資格	【人文科学研究科　人文科学専攻】 ・中学校教諭専修免許状（国語，英語，中国語，ドイツ語，社会） ・高等学校教諭専修免許状（国語，英語，中国語，ドイツ語，公民，地理歴史） ① 国家資格，② 資格取得可能 ③ 既に，中学校教諭一種免許状，高等学校教諭一種免許状を持っている者で，所定の教科に関する科目の履修が必要
既設学部等において取得可能な資格	【人文科学研究科　文化構造研究専攻】 ・中学校教諭専修免許状（社会） ・高等学校教諭専修免許状（地理歴史，公民） ① 国家資格，② 資格取得可能 ③ 既に，中学校教諭一種免許状，高等学校教諭一種免許状を持っている者で，所定の教科に関する科目の履修が必要 【人文科学研究科　地域文化研究専攻】 ・中学校教諭専修免許状（社会，国語，英語，中国語，ドイツ語） ・高等学校教諭専修免許状（地理歴史，国語，英語，中国語，ドイツ語） ① 国家資格，② 資格取得可能 ③ 既に，中学校教諭一種免許状，高等学校教諭一種免許状を持っている者で，所定の教科に関する科目の履修が必要

新設学部等の概要

新設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等 学位又は称号	学位又は学科の分野	開設時期	専任教員 異動元	助教以上	うち教授
人文科学研究科	人文科学専攻	2	8	-	16	修士（文学）	文学関係	平成23年4月	文化構造研究専攻	27	14
									地域文化研究専攻	32	18
									教育学研究科	1	1
									計	60	33

既設学部等の概要（現在の状況）

既設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等 学位又は称号	学位又は学科の分野	開設時期	専任教員 異動先	助教以上	うち教授
人文科学研究科	文化構造研究専攻（廃止）	2	5	-	10	修士（文学）	文学関係	平成9年4月	人文科学専攻	27	14
									その他		
									退職	2	2
									計	29	16
	地域文化研究専攻（廃止）	2	5	-	10	修士（文学）	文学関係	平成9年4月	人文科学専攻	32	18
									その他	1	1
									退職	3	3
									計	36	22

	教育学研究科 （廃止）	教科教育専攻	2	32	-	64	修士 （教育学）	教育学・保育学関係	平成6年 4月	人間発達科学研究科発達教育専攻	11	5
										人間発達科学研究科発達環境専攻	40	25
										人文科学研究科人文科学専攻	1	1
										芸術文化学研究科芸術文化学専攻	4	4
										退職	2	2
										その他	12	6
										計	70	43

［備考欄］

14条特例の実施

教育課程等の概要（事前伺い）

(人文科学研究科　人文科学専攻)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
専門研究科目	〔思想・歴史文化領域〕													
	哲学特論（1）	1前		2		○			2					兼1
	哲学特論（2）	1後		2		○			2					兼1
	哲学特論演習（1）	1前		2			○		2					兼1
	哲学特論演習（2）	1後		2			○		2					兼1
	哲学特論演習（3）	2前		2			○		2					兼1
	哲学特論演習（4）	2後		2			○		2					兼1
	人間学特論（1）	1前		2		○			2	1				
	人間学特論（2）	1後		2		○			2	1				
	人間学特論演習（1）	1前		2			○		2	1				
	人間学特論演習（2）	1後		2			○		2	1				
	人間学特論演習（3）	2前		2			○		2	1				
	人間学特論演習（4）	2後		2			○		2	1				
	日本史学特論（1）	1前		2		○			1	1				
	日本史学特論（2）	1後		2		○			1	1				
	日本史学特論演習（1）	1前		2			○		1	1				
	日本史学特論演習（2）	1後		2			○		1	1				
	日本史学特論演習（3）	2前		2			○		1	1				
	日本史学特論演習（4）	2後		2			○		1	1				
	東洋史学特論（1）	1前		2		○			2	1				
	東洋史学特論（2）	1後		2		○			2	1				
	東洋史学特論演習（1）	1前		2			○		2	1				
	東洋史学特論演習（2）	1後		2			○		2	1				
	東洋史学特論演習（3）	2前		2			○		2	1				
	東洋史学特論演習（4）	2後		2			○		2	1				
	西洋史学特論（1）	1前		2		○				1				
	西洋史学特論（2）	1後		2		○				1				
	西洋史学特論演習（1）	1前		2			○			1				
	西洋史学特論演習（2）	1後		2			○			1				
	西洋史学特論演習（3）	2前		2			○			1				
	西洋史学特論演習（4）	2後		2			○			1				
	考古学特論（1）	1前		2		○				1				
	考古学特論（2）	1後		2		○				1				
	考古学特論演習（1）	1前		2			○			1				
	考古学特論演習（2）	1後		2			○			1				
	考古学特論演習（3）	2前		2			○			1				
	考古学特論演習（4）	2後		2			○			1				
	国際文化特論（1）	1前		2		○			4	3				
	国際文化特論（2）	1後		2		○			4	3				
	国際文化特論演習（1）	1前		2			○		4	3				
	国際文化特論演習（2）	1後		2			○		4	3				
	国際文化特論演習（3）	2前		2			○		4	3				
	国際文化特論演習（4）	2後		2			○		4	3				
	〔行動・社会文化領域〕													
	言語学特論（1）	1前		2		○			4	1				
	言語学特論（2）	1後		2		○			4	1				
	言語学特論演習（1）	1前		2			○		4	1				
	言語学特論演習（2）	1後		2			○		4	1				
	言語学特論演習（3）	2前		2			○		4	1				
	言語学特論演習（4）	2後		2			○		4	1				
	心理学特論（1）	1前		2		○				2				
	心理学特論（2）	1後		2		○				2				
	心理学特論演習（1）	1前		2			○			2				
	心理学特論演習（2）	1後		2			○			2				
	心理学特論演習（3）	2前		2			○			2				
	心理学特論演習（4）	2後		2			○			2				
	社会学特論（1）	1前		2		○			1	1				
	社会学特論（2）	1後		2		○			1	1				

専門研究科目	社会学特論演習（1）	1前		2			○		1	1					
	社会学特論演習（2）	1後		2			○		1	1					
	社会学特論演習（3）	2前		2			○		1	1					
	社会学特論演習（4）	2後		2			○		1	1					
	国際関係特論（1）	1前		2		○			1	1					
	国際関係特論（2）	1後		2		○			1	1					
	国際関係特論演習（1）	1前		2			○		1	1					
	国際関係特論演習（2）	1後		2			○		1	1					
	国際関係特論演習（3）	2前		2			○		1	1					
	国際関係特論演習（4）	2後		2			○		1	1					
	人文地理学特論（1）	1前		2		○				2					
	人文地理学特論（2）	1後		2		○				2					
	人文地理学特論演習（1）	1前		2			○			2					
	人文地理学特論演習（2）	1後		2			○			2					
	人文地理学特論演習（3）	2前		2			○			2					
	人文地理学特論演習（4）	2後		2			○			2					
	文化人類学特論（1）	1前		2		○				1					
	文化人類学特論（2）	1後		2		○				1					
	文化人類学特論演習（1）	1前		2			○			1					
	文化人類学特論演習（2）	1後		2			○			1					
	文化人類学特論演習（3）	2前		2			○			1					
	文化人類学特論演習（4）	2後		2			○			1					
	〔言語文化領域〕														
	比較文学特論（1）	1前		2		○			1						
	比較文学特論（2）	1後		2		○			1						
	比較文学特論演習（1）	1前		2			○		1						
	比較文学特論演習（2）	1後		2			○		1						
	比較文学特論演習（3）	2前		2			○		1						
	比較文学特論演習（4）	2後		2			○		1						
	日本語学特論（1）	1前		2		○			1	1					
	日本語学特論（2）	1後		2		○			1	1					
	日本語学特論演習（1）	1前		2			○		1	1					
	日本語学特論演習（2）	1後		2			○		1	1					
	日本語学特論演習（3）	2前		2			○		1	1					
	日本語学特論演習（4）	2後		2			○		1	1					
	日本文学特論（1）	1前		2		○			2	1				兼1	
	日本文学特論（2）	1後		2		○			2	1				兼1	
	日本文学特論演習（1）	1前		2			○		2	1				兼1	
	日本文学特論演習（2）	1後		2			○		2	1				兼1	
	日本文学特論演習（3）	2前		2			○		2	1				兼1	
	日本文学特論演習（4）	2後		2			○		2	1				兼1	
	朝鮮言語文化特論（1）	1前		2		○				1	1				
	朝鮮言語文化特論（2）	1後		2		○				1	1				
	朝鮮言語文化特論演習（1）	1前		2			○			1	1				
	朝鮮言語文化特論演習（2）	1後		2			○			1	1				
	朝鮮言語文化特論演習（3）	2前		2			○			1	1				
	朝鮮言語文化特論演習（4）	2後		2			○			1	1				
	中国語学特論（1）	1前		2		○			1						
	中国語学特論（2）	1後		2		○			1						
	中国語学特論演習（1）	1前		2			○		1						
	中国語学特論演習（2）	1後		2			○		1						
	中国語学特論演習（3）	2前		2			○		1						
	中国語学特論演習（4）	2後		2			○		1						
	中国文学特論（1）	1前		2		○			1	2					
	中国文学特論（2）	1後		2		○			1	2					
	中国文学特論演習（1）	1前		2			○		1	2					
	中国文学特論演習（2）	1後		2			○		1	2					
	中国文学特論演習（3）	2前		2			○		1	2					
	中国文学特論演習（4）	2後		2			○		1	2					
	英語学特論（1）	1前		2		○			2						
	英語学特論（2）	1後		2		○			2						
	英語学特論演習（1）	1前		2			○		2						
	英語学特論演習（2）	1後		2			○		2						
	英語学特論演習（3）	2前		2			○		2						
	英語学特論演習（4）	2後		2			○		2						
	イギリス言語文化特論（1）	1前		2		○			2	1					
	イギリス言語文化特論（2）	1後		2		○			2	1					

専門研究科目	イギリス言語文化特論演習（１）	1前		2			○		2	1						
	イギリス言語文化特論演習（２）	1後		2			○		2	1						
	イギリス言語文化特論演習（３）	2前		2			○		2	1						
	イギリス言語文化特論演習（４）	2後		2			○		2	1						
	アメリカ言語文化特論（１）	1前		2		○			3							
	アメリカ言語文化特論（２）	1後		2		○			3							
	アメリカ言語文化特論演習（１）	1前		2			○		3							
	アメリカ言語文化特論演習（２）	1後		2			○		3							
	アメリカ言語文化特論演習（３）	2前		2			○		3							
	アメリカ言語文化特論演習（４）	2後		2			○		3							
	ドイツ語学特論（１）	1前		2		○				2						
	ドイツ語学特論（２）	1後		2		○				2						
	ドイツ語学特論演習（１）	1前		2			○			2						
	ドイツ語学特論演習（２）	1後		2			○			2						
	ドイツ語学特論演習（３）	2前		2			○			2						
	ドイツ語学特論演習（４）	2後		2			○			2						
	ドイツ文学特論（１）	1前		2		○			1							
	ドイツ文学特論（２）	1後		2		○			1							
	ドイツ文学特論演習（１）	1前		2			○		1							
	ドイツ文学特論演習（２）	1後		2			○		1							
	ドイツ文学特論演習（３）	2前		2			○		1							
	ドイツ文学特論演習（４）	2後		2			○		1							
	フランス言語文化特論（１）	1前		2		○			1	1						
	フランス言語文化特論（２）	1後		2		○			1	1						
	フランス言語文化特論演習（１）	1前		2			○		1	1						
	フランス言語文化特論演習（２）	1後		2			○		1	1						
	フランス言語文化特論演習（３）	2前		2			○		1	1						
	フランス言語文化特論演習（４）	2後		2			○		1	1						
	ロシア言語文化特論（１）	1前		2		○			1	1						
	ロシア言語文化特論（２）	1後		2		○			1	1						
	ロシア言語文化特論演習（１）	1前		2			○		1	1						
	ロシア言語文化特論演習（２）	1後		2			○		1	1						
	ロシア言語文化特論演習（３）	2前		2			○		1	1						
	ロシア言語文化特論演習（４）	2後		2			○		1	1						
	小計（156科目）	－	0	312	0		－		33	26	1	0	0	兼2		
特別研究	課題研究Ⅰ	1前	2				○		29	13						
	課題研究Ⅱ	1後	2				○		29	13						
	課題研究Ⅲ	2前	2				○		29	13						
	課題研究Ⅳ	2後	2				○		29	13						
	小計（4科目）	－	8	0	0		－		29	13	0	0	0	0	－	
合計（160科目）		－	8	312	0		－		33	26	1	0	0	兼2	－	

学位又は称号	修士（文学）	学位又は学科の分野	文学関係

設置の趣旨・必要性

Ⅰ　設置の趣旨・必要性

富山大学大学院人文科学研究科(以下「本研究科」という。)は、昭和61年度に、「人文学部における一般教育及び専門教育を基礎として、さらに高度な専門的知識と広い視野に立った精深な学識を修め、地域社会や現代的諸要請に対し、より積極的に対応できる高度の専門性を内容とする職業能力や研究能力を持つ人材の要請」に応えるべく設置され、地域内外の諸分野で活躍する人材を養成してきた。

その後、世界はますます複雑化・多様化し、国内においても、経済構造の変動、技術革新の加速化、価値観の多様化、情報化、国際化など、社会の諸情勢は急激に変化した。大学院は、こうした時代の進展を的確に把握し、新しい学問的・社会的要請に応えるべく教育研究の幅を広げ、その質を高めていく必要性に迫られた。そのために本研究科では、平成9年度に文化構造研究専攻と地域文化研究専攻に名称変更し、あわせて組織の見直しを行った。

社会の変化はその後さらに加速し、人文科学に求められるものもますます多様化してきた。そこには従来の枠組みだけでは容易に解決できない問題がいくつも含まれており、幅広い視点からの対応が急務となっている。このような状況下にあって、本研究科の使命は、地域社会と国際社会の双方を視野に入れ、人文科学の伝統的知見を継承しつつ、新たな課題に柔軟に対応しうる研究能力を身につけ、豊かな学識に裏打ちされた新たな知見や価値を創出しうる有為の人材を養成することにある。

このような使命を果たし現代社会の諸要請に応えるために、既存の人的・知的資産を有効に活用し、学問分野間の柔軟な連携体制を新たに構築することによって、本研究科の一層の充実を図りたい。

（必要性）

富山大学人文学部は平成18年度に改組を行い、人文学科、国際文化学科、言語文化学科の３学科構成を、人文学科の1学科9コース編成とした。学生の知的志向に幅広く対応できる教育体制のもと、自ら課題を探求し解決する能力を備えた人材を育成し、学問の総合化、学際化に対応できる教育研究体制の構築を目的としたもので、平成21年度をもって完成した。

本研究科は、上記の学部改組を踏まえ、発足以来の理念を堅持しながらも新しい状況に即応し、一層の充実・発展を期して、文化構造研究専攻と地域文化研究専攻の2専攻制を廃止し、人文科学専攻の1専攻とする。このように、文化の構造的理解を目指す方法論研究と個別的な地域研究との専攻上の区別を撤廃することによって、教員間・分野間の高いレベルでの柔軟な協力・連携を容易にしたい。それによって、多様な学生にきめ細かく、かつ機敏に対応できる研究指導体制を実現しうるとともに、多様化・複雑化した、人間、文化、社会の諸相の総合的な把握を可能にする人文科学研究の発展が期待できる。また、研究分野についても、学部の編成を踏まえ、高度な専門的知識に裏打ちされた、広い視野を備えた深い学識を修められるように再編する。

このように、本研究科発足以来の人材養成の目的を継承しつつも、現代社会が直面している、価値観の創出、伝統文化の継承・再生、異文化との共生などの今日的課題に挑戦できる学生の育成を目指して、思想、歴史、文学、言語、人間科学、社会文化等の学士課程教育からの更なる深化と、それによって得られた学識に基づく学際性・総合性とを実現するために、教育・研究体制の整備を進めたい。

【参考】人文学科：哲学･人間学、言語学、心理学、歴史文化、社会文化、国際文化論、東アジア言語文化、英米言語文化、ヨーロッパ言語文化、の9コース編成。

Ⅱ　教育課程編成の考え方・特色

本研究科に対する学生からのニーズは、①専門のさらなる深化、②他分野の知見を生かしての専門の総合化・学際化、③高いレベルの人文科学的教養、④それらに基づく高度の専門的キャリア、と多様である。一方、社会からのニーズは、履修モデルが示すところを要約すると、人文科学的教養を背景に、専門分野に応じて多様で、高度の専門的技能・識見を有する人材、ということになろう。

多様な目的をもち、さまざまな履修歴をもつ学生に対し、学部教育との関連に配慮しながら、多様な専門分野からなる教員資源を有効に活用し、社会のニーズを踏まえて、きめ細かく、かつ機敏に対応しうる柔軟な研究指導体制を構築するために、以下の3つの方向性を重視したい。（別紙1：学部・大学院の教育組織）

（１）2専攻の区分を解消し人文科学専攻1専攻に統合することで、平成18年度に1学科となった学部の専門課程との関連を明示的にする。

現在の２専攻制は、深い専門性の養成の点で効果を上げてきた。しかしながら、2専攻にまたがる研究対象も多く（下表参照）、連携を取りにくいきらいがあるため、専門性の深化の点でも人文科学的教養の養成の点でも改善の余地があると判断する。

研究テーマの例	文化構造研究専攻	地域文化研究専攻
日本文化の特質	人間学 国際文化論	日本史学 日本文学
日本語教育	言語学	日本語学 日本文学
中国語 中国文化の特質	国際文化論	東洋史学 中国語学 中国文学
ロシア語 ロシア文化の特質	国際文化論 言語学	ロシア言語文化

さらに、学生は、特定の地域（地域文化研究）に関心を寄せる一方で、学問的方法（文化構造研究）に強く興味を抱くが、専攻の枠を越えて授業を履修することは容易ではない。

また、平成18年度に学部の３学科を１学科に改め、低年次に人文科学諸分野を幅広く学ぶことで人文科学的素養を幅広く身につけつつ、高年次に進むにつれて専門性を深めていく教育体制に移行した。たとえば研究科の考古学分野（文化構造研究専攻）は、学部では、日本史、東洋史、西洋史（いずれも地域文化研究専攻）と考古学の4つの教育研究分野により歴史文化コースを構成しており、研究科と学部の組織が整合しない。

また、研究科の文化構造研究専攻にある文化構造論分野や比較社会論分野などは、学部の改組時の見直しにより当該分野が廃止された。このように学部と研究科の不整合が生じている。

以上の問題を克服するために１専攻とし、複数教員による指導体制を活性化することによって、多様な学生一人一人に最適の仕方で、いわばオーダーメイド的に、きめ細かく、かつ機敏に対応しうる柔軟な体制を構築する。

（2）複数教員による研究指導体制を取ることとし、1専攻としたために見えにくくなった分野間・教員間の協力・連携関係を示すための措置として、研究対象・素材および研究手法の協調性に留意し、以下の3つの領域を設定する。

思想・歴史文化領域：文献や史料を研究の素材とする研究分野群
行動・社会文化領域：実験や調査を研究手法とする研究分野群
言 語 文 化 領 域 ：言語や広義の文学を研究対象とする研究分野群

なお、領域の設定は以下の考え方に基づく。

分野間の連携に期待される役割は、学士課程レベルと研究科レベルとで、ありかたを異にする。前者では、人文科学的素養の涵養が求められるのに対して、後者にあっては、学生の研究目的や意欲のいかんに応じて研究対象・研究手法の融合の可能性をも視野に入れる必要がある。従って領域の構成は、学士課程の構成を前提としつつも、ある程度変更する必要がある。たとえば、学士課程では哲学と心理学は同じ講座に属し、心理学を学ぶ学生は哲学的素養を養いつつ心理学の体系的知識を身につけていくが、体系的知識を身につけ終えた大学院の学生にとっては、調査手法を深く理解しそれに熟練するためには、むしろ社会学などの、研究手法上の親和性の高い研究分野と連携すべきである。研究対象に関しても同様である。

このように、領域の設定により研究指導上の柔軟な連携体制を可視化し、学士課程4年＋修士課程2年からなる本学の教育・研究の特性と流れを明確にする。むろん本研究科の目指すところは、深さに加えて、深さを養うことに役立つ系統的なつながりをもつ広さを養成することである。

（3）それぞれの領域には、理論ないし方法論研究にウェイトを置く分野と地域研究にウェイトを置く分野とを、できるだけバランスよく配置し、旧来の２専攻制の短所の克服を目指し、研究指導上の連携・協力の質の向上を図る。

これにより、方法論や一般理論の深化・発展を重視する研究分野と地域に密着した研究を重視する研究分野とが、研究対象および研究手法の親和性に基づいて柔軟に連携することによって、深さのみならず幅を備えた効果的な研究指導が可能になる。

以下、学生が学ぶ２年間の教育課程を示す。

学生は入学後研究分野に所属し、複数教員による研究指導体制の下、正指導教員の課題研究を学期ごとにⅠ～Ⅳの順に履修する一方、原則として同一領域に所属する第一の副指導教員の指導も受ける。その際に、副指導教員が担当する特論や特論演習が指導の受け皿となる。さらに、正指導教員の判断によって、領域外の、また場合によっては他研究科の教員の指導も受けられる。

第二の副指導教員の選定は、必要に応じて１年次後期ないし２年次前期であってもよい。学生は、こうして深さとともに広さを身につけていき、専門性を高度に深化させるとともに、学際性・総合性を備えた学修が可能になる。

1年次に配当された特論（講義科目、4単位以上修得）において、各専門分野の様々な研究上のトピックについて、基本概念や方法論などを踏まえて深く学びながら、正副指導教員の特論演習（4単位以上修得）を中心に、研究文献・史料などの高度の読解力を、あるいは人間や社会を対象とする実験や調査の手法、資料の分析方法などを修得する一方で、並行して正指導教員の指導のもと、課題研究で自ら研究課題を設けて、自主的・自立的に研究を遂行しうる能力を養成し、2年次には課題研究の授業において、実際に修士論文の作成を行うことになる。

標準的な授業履修の流れを示せば、以下のようになる。

1年次前期：自分野の特論(1)、副指導教員の特論(1)及び特論演習(1)、自分野の特論演習(1)、正指導教員の課題研究I、計10単位
1年次後期：自分野の特論(2)、他分野または他領域の特論(2)、副指導教員の特論演習(2)、正指導教員の課題研究II、計8単位
2年次前期：他分野または他領域の特論(1)、他研究科の特論、副指導教員の特論演習(3)、正指導教員の課題研究III、計8単位
2年次後期：副指導教員の特論演習(4)、正指導教員の課題研究Ⅳ、計4単位、総計30単位

以上

修 了 要 件 及 び 履 修 方 法	授業期間等	
1. 上記の科目から修了に必要な単位として「課題研究Ⅰ～Ⅳ」必修８単位を含め，30単位以上を修得しなければならない。 (1) 「専門研究科目」の中から，特論を２科目４単位以上，演習を２科目４単位以上，計８単位以上を修得すること。 (2) 指導教員と相談の上、他研究科の授業科目からの履修を認める。なお、修得した単位は８単位まで修了要件に含めることができる。 ２．上記単位を修得した上で、修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び試験に合格すること。	１学年の学期区分	２学期
	１学期の授業期間	１５週
	１時限の授業時間	９０分

教育課程等の概要（事前伺い）

（人文科学研究科　文化構造研究専攻）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
専門研究科目	【哲学】													
	哲学特論（１）	１・２前・後		4		○								
	哲学特論（２）	１・２前・後		4		○			1					
	哲学特論（３）	１・２前・後		4		○			1					
	哲学演習	１・２前・後	4	4			○		2					
	【人間学】													
	人間学特論（１）	１・２前・後		4		○			1					
	人間学特論（２）	１・２前・後		4		○			1					
	人間学特論（３）	１・２前・後		4		○				1				
	人間学演習	１・２前・後	4	4			○		2	1				
	【言語学】													
	言語学特論（１）	１・２前・後		4		○			1					
	言語学特論（２）	１後		4		○			1					
	言語学特論（３）	１・２前・後		4		○				1				兼１
	言語学演習	１・２前・後	4	4			○		2	1				
	【心理学】													
	心理学特論（１）	１・２前・後		4		○				1				
	心理学特論（２）	１・２前・後		4		○			1	1				
	心理学演習	１・２前・後	4	4			○		1	2				
	【社会学】													
	社会学特論（１）	１・２前・後		4		○				1				
	社会学特論（２）	１・２後		4		○			1					
	社会学演習	１・２前・後	4	4			○		1	1				
	【文化構造論】													
	文化構造特論（１）	１・２前・後		4		○			1					
	文化構造特論（２）	１・２前・後		4		○								
	文化構造論演習	１・２前・後	4	4			○		1					
	【考古学】													
	考古学特論（１）	１・２前・後		4		○				1				
	考古学特論（２）	１・２前・後		4		○			1					
	考古学演習	１・２前・後	4	4			○		1	1				
	【人文地理学】													
	人文地理学特論（１）	１・２前・後		4		○								
	人文地理学特論（２）	１・２前・後		4		○				1				
	人文地理学演習	１・２前・後	4	4			○			1				
	【文化人類学】													
	文化人類学特論	１・２前・後		4		○				1				
	文化人類学演習	１・２前・後	4	4			○			1				
	【比較社会論】													
	比較社会特論（１）	１・２前・後		4		○			1					
	比較社会特論（２）	１・２前・後		4		○				1				
	比較社会論演習	１・２前・後	4	4			○		1	1				
	【比較文学】													
	比較文学特論（１）	１・２前・後		4		○			1					
	比較文学特論（２）	１・２前・後		4		○								
	比較文学論演習	１・２前・後	4	4			○		1					
	【国際文化論】													
	国際文化論特論（１）	１・２前・後		4		○			1					
	国際文化論特論（２）	１・２前・後		4		○								
	国際文化論特論（３）	１・２前・後		4		○				1				

	国際文化論特論（４）	１・２前・後		4		○			1	1					
	国際文化論特論（５）	１・２前・後		4		○			1						
	国際文化論特論（６）	１・２前・後		4		○			1	1					
	国際文化論演習	１・２前・後	4	4			○		4	3					
合計（４２科目）		−	48	168	0	−			16	12					−
学位又は称号	修士（文学）		学位又は学科の分野			文学関係									

教育課程等の概要（事前伺い）

（人文科学研究科　地域文化研究専攻）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門研究科目	【日本史学】													
	日本史学特論（1）	1・2前・後		4		○			1					
	日本史学特論（2）	1・2前・後		4		○				1				
	日本史学特論（3）	1・2前・後		4		○								兼1
	日本史学演習	1・2前・後	4	4			○		1	1				
	【日本語学】													
	日本語学特論（1）	1・2前・後		4		○				1				
	日本語学特論（2）	1・2前・後		4		○			1					
	日本語学演習	1・2前・後	4	4			○		1	1				
	【日本文学】													
	日本文学特論（1）	1・2前・後		4		○			1					
	日本文学特論（2）	1・2前・後		4		○			1					
	日本文学特論（3）	1・2前・後		4		○				1				兼1
	日本文学論演習	1・2前・後	4	4			○		2	1				
	【東洋史学】													
	東洋史学特論（1）	1・2前・後		4		○			1					
	東洋史学特論（2）	1・2前・後		4		○			1					
	東洋史学特論（3）	1・2前・後		4		○				1				
	東洋史学演習	1・2前・後	4	4			○		2	1				
	【朝鮮言語文化】													
	朝鮮語・朝鮮文学特論（1）	1・2前・後		4		○					1			
	朝鮮語・朝鮮文学特論（2）	1・2前・後		4		○				1				
	朝鮮言語文化特論演習	1・2前・後	4	4			○			1	1			
	【中国語学】													
	中国語学特論（1）	1・2前・後		4		○			1					
	中国語学特論（2）	1・2前・後		4		○								
	中国語学演習	1・2前・後	4	4					1					
	【中国文学】													
	中国文学特論	1・2前・後		4		○			1	2				
	中国文学論演習	1・2前・後	4	4			○		1	2				
	【西洋史学】													
	西洋史学特論（1）	1・2前・後		4		○				1				
	西洋史学特論（2）	1・2前・後		4		○								
	西洋史学演習	1・2前・後	4	4			○			1				
	【イギリス言語文化】													
	イギリス言語文化特論（1）	1・2前・後		4		○			1					
	イギリス言語文化特論（2）	1・2前・後		4		○			1					
	イギリス言語文化特論（3）	1・2前・後		4		○				1				
	イギリス言語文化論演習	1・2前・後	4	4			○		2	1				
	【アメリカ言語文化】	1・2前・後												
	アメリカ言語文化特論（1）	1・2前・後		4		○			1					
	アメリカ言語文化特論（2）	1・2前・後		4		○			1					
	アメリカ言語文化特論（3）	1・2前・後		4		○			2					
	アメリカ言語文化論演習	1・2前・後	4	4			○		4					
	【英語学】													
	英語学特論（1）	1・2前・後		4		○								
	英語学特論（2）	1・2前・後		4		○			1					
	英語学特論（3）	1・2前・後		4		○			1					
	英語学演習	1・2前・後	4	4			○		2					
	【ドイツ言語文化】													
	ドイツ言語文化特論（1）	1・2前・後		4		○			1					
	ドイツ言語文化特論（2）	1・2前		4		○			1					
	ドイツ言語文化特論（3）	1・2前・後		4		○			1					

	ドイツ言語文化特論（４）	１・２前・後		4		○			1						
	ドイツ言語文化特論（５）	１・２後		4		○				1					
	ドイツ言語文化特論（６）	１・２前・後		4		○				1					
	ドイツ言語文化特論（７）	１・２前・後		4		○									
	ドイツ言語文化論演習	１・２前・後	4	4			○		4	2					
	【フランス言語文化】														
	フランス言語文化特論	１・２前・後		4		○			1	1					
	フランス言語文化論演習	１・２前・後	4	4			○		1	1					
	【ロシア言語文化】														
	ロシア言語文化特論	１・２前・後		4		○			1	1					
	ロシア言語文化論演習	１・２前・後	4	4			○		1	1					
合計（５０科目）		−	56	200	0	−			22	13	1				−
学位又は称号	修士（文学）		学位又は学科の分野				文学関係								

教 育 課 程 等 の 概 要 （事 前 伺 い）

（基礎となる学部：人文学部人文学科）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	授業形態 講義	演習	実験・実習	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	備考
教養科目	哲学のすすめ	1･2 通		2		○			1					
	人間と倫理	1･2 通		2		○			1					
	こころの科学	1･2 通		2		○								
	現代と教育	1･2 通		2		○								
	日本の歴史と社会	1･2 通		2		○			1					
	東洋の歴史と社会	1･2 通		2		○			2					
	西洋の歴史と社会	1･2 通		2		○				1				
	日本文学	1･2 通		2		○								
	外国文学	1･2 通		2		○								
	言語と文化	1･2 通		2		○			1	1				
	音楽	1･2 通		2		○								
	美術	1･2 通		2		○								
	社会科学の方法と理論	1･2 通		2		○								
	現代社会論	1･2 通		2		○			1					
	日本国憲法	1･2 通		2		○								
	国家と市民	1･2 通		2		○								
	経済生活と法	1･2 通		2		○								
	市民生活と法	1･2 通		2		○								
	経済･経営データを読む	1･2 通		2		○								
	企業と仕事	1･2 通		2		○								
	世界経済の過去と現在	1･2 通		2		○								
	日本の経済と産業	1･2 通		2		○								
	日本の企業経営	1･2 通		2		○								
	地域の経済と社会･文化	1･2 通		2		○								
	地球と環境	1･2 通		2		○								
	生命の世界	1･2 通		2		○								
	物理の世界	1･2 通		2		○								
	化学物質の世界	1･2 通		2		○								
	自然と情報の数理	1･2 通		2		○								
	社会と情報の数理	1･2 通		2		○								
	技術の世界	1･2 通		2		○								
	材料の科学	1･2 通		2		○								
	生活の科学	1･2 通		2		○								
	コンピュータの話	1･2 通		2		○								
	教養原論演習	1･2 通			4		○							
	環境	1･2 通		2		○								
	生と死	1･2 通		2		○								
	ジェンダー（性）	1･2 通		2		○			1					
	技術と社会	1･2 通		2		○								
	現代文化	1･2 通		2		○				1				
	人権と福祉	1･2 通		2		○			1					
	環日本海	1･2 通		2		○								
	科学と社会	1･2 通		2		○								
	現代の世界（時事的問題）	1･2 通		2		○								
	トータルコミュニケーション	1･2 通		2		○								
	富山学－わたしの富山	1･2 通		2		○								
	心（こころ），身体（からだ），そして生命（いのち）	1･2 通		2		○			1					
	感性をはぐくむ	1･2 通		2		○								
	総合科目特殊講義	1･2 通		2		○								
	日本事情	1･2 通		6		○								
	小計（50科目）	－		102	4		－		10	3				

共通基礎科目	英語A	1 通		4			○		11	1					
	英語B	2 通			4		○		2						
	ドイツ語A	1 通		4			○		4	2					
	ドイツ語B	2 通			4		○		2	1					
	フランス語A	1 通		4			○		1	1					
	フランス語B	2 通			4		○								
	ロシア語A	1 通		4			○			2					
	ロシア語B	2 通			4		○		2						
	中国語A	1 通		4			○		3	3					
	中国語B	2 通			4		○		1						
	朝鮮語A	1 通		4			○			1	1				
	朝鮮語B	2 通			4		○			1	1				
	ラテン語B	2 通			2		○		1						
	日本語A	1 通		4			○								
	日本語B	2 通			4		○		1						
	健康・スポーツ論	1・2 通		3		○									
	健康・スポーツ演習	2 通		2			○								
	健康スポーツ	1・2 通		4				○							
	情報処理	1・2 通		2			○		1						
	言語表現	1・2 通		2			○								
	小計（20科目）	－		41	30		－		23	11	1				
専門科目	哲学概論	2・3・4前		2		○			1						
	倫理思想	2・3・4前		2		○			2	1					オムニバス
	宗教思想	1・2・3・4後		2		○			1						
	西洋思想史	2・3・4前・後		6		○			1	1					
	東洋思想史	2・3・4前		2		○			2	1					オムニバス
	現代と思想	1・2・3・4後		2		○			1						
	芸術文化論（美術史）	2・3・4後		2		○			1					兼 1	
	コミュニケーション論	2・3・4後		2		○			1						
	言語学概論Ⅰ	1・2・3・4後		2		○			1						
	言語学概論Ⅱ	2・3・4前		2		○				1					
	心理学概論Ⅰ	1・2・3・4後		2		○			1	2					オムニバス
	心理学概論Ⅱ	2・3・4前		2		○			1	2					オムニバス
	人間科学講読	2・3・4後		2			○		1						
	西洋古典語	2・3・4前・後		4		○				1					
	哲学講読	1・2・3・4後		4			○		1	1					
	人間学講読	1・2・3・4前後		4			○		1	1					
	哲学特殊講義	2・3・4後		2		○				1					
	人間学特殊講義	2・3・4前		4		○			1						
	哲学演習	2・3・4前・後		8			○		1	1					
	人間学演習Ⅰ	2・3・4前・後		12			○		2	1					
	人間学演習Ⅱ	3・4前・後		6			○		2	1					オムニバス
	音声学Ⅰ	2・3・4前		2		○			1						
	音声学Ⅱ	2・3・4後		2		○			1						
	言語学演習Ⅰ	2・3・4前・後		12			○		3	2					オムニバス
	言語学演習Ⅱ	2・3・4前・後		8			○		1	1					
	言語学講読	2・3・4前		6			○		1						
	言語学特殊講義	2・3・4前・後		18		○			1	1					
	心理学実験Ⅰ	2・3・4前		2				○	1	2					オムニバス
	心理学実験Ⅱ	2・3・4後		2				○	1	2					オムニバス
	心理学実験Ⅲ	3・4前		2				○	1	2					オムニバス
	心理学実験Ⅳ	3・4後		2				○	1	2					オムニバス
	心理学研究法Ⅰ	3・4前		2		○			1	2					オムニバス
	心理学研究法Ⅱ	3・4前		2		○			1	2					オムニバス
	心理学特殊講義	2・3・4前・後		12		○			1	1					
	心理学演習	2・3・4前・後		12			○		1	2					
	日本史基礎演習	1 後		2			○		1						
	東洋史基礎演習	1 後		2			○		1						
	西洋史基礎演習	1 後		2			○			1					
	考古学基礎演習	1 後		2			○		1	1					

専門科目	日本史概説Ⅰ	2・3・4前		2		○				1					
	東洋史概説Ⅰ	2・3・4前		2		○				1					
	西洋史概説Ⅰ	2・3・4後		2		○				1					
	考古学概論	2・3・4後		2		○				1					
	史学概論	2・3・4前		2		○			2	1					オムニバス
	歴史文化特殊講義	2・3・4後		2		○			1						
	日本史概説Ⅱ	2・3・4後		6		○			1						
	日本史特殊講義	2・3・4前・後		6		○			1	1					
	日本史演習	2・3・4前・後		16			○		1	1					
	日本史史料講読	2・3・4前		4			○							兼 1	
	日本史実習	2・3・4前・後		4				○	1	1					
	古文書学実習	2・3・4前・後		4				○		1					
	東洋史概説Ⅱ	2・3・4後		4		○			1						
	東洋史特殊講義	2・3・4前・後		6		○			1	1					
	東洋史演習	2・3・4前・後		16			○		2	1					
	東洋史講読	2・3・4後		2			○		2	1					オムニバス
	東洋史実習	2・3・4前		1				○	2	1					オムニバス
	西洋史特殊講義	2・3・4前・後		6		○				1				兼 1	
	西洋史演習	2・3・4前・後		14			○			1					
	西洋史講読	2・3・4前・後		6			○			1				兼 1	
	西洋史実習	2・3・4前		2				○		1					
	西洋史概説Ⅱ	2・3・4前		2		○								兼 1	
	考古学特殊講義	2・3・4前・後		6		○			1	1					
	考古学講読	2・3・4前		2			○			1					
	考古学実習	2・3・4前・後		6				○	1	1					
	考古学演習	3・4前・後		8			○		1	1					オムニバス
	社会文化演習	2・前		4			○		3	5					オムニバス
	社会文化講読	2・3・4前・後		4			○		2	2					
	社会文化特殊講義	2・3・4前・後		6		○			1	1					
	国際関係論概論	1・2・3・4後		2		○			1	1					オムニバス
	社会学概論	1・2・3・4後		2		○				1					
	人文地理学概論	1・2・3・4後		2		○				1					
	比較文化概論	1・2・3・4後		2		○			1						
	文化人類学概論	1・2・3・4後		2		○				2					オムニバス
	地誌学	2・3・4前		2		○								兼 1	
	自然地理学	2・3・4前		2		○								兼 1	
	国際関係論（政治学）	2・3・4前		2		○								兼 1	
	民俗学	2・3・4前		2		○								兼 1	
	統計学	2・3・4前		4		○								兼 1	
	社会調査法	2・3・4前・後		6		○				1					
	国際関係論演習	2・3・4前・後		8			○		1						
	国際関係論実習	2・3・4前・後		4				○	1	1					
	国際関係論特殊講義	2・3・4前・後		8		○			1					兼 1	
	社会学演習	3・4前・後		8			○		1	1					
	社会学実習	2・3・4前・後		6				○	1	1					
	人文地理学演習	2・3・4前・後		6			○			1					
	人文地理学実習	2・3・4前・後		6				○		1					
	人文地理学講読	2・3・4前・後		4			○								隔年
	人文地理学特殊講義	2・3・4前		4		○								兼 1	
	比較文化演習	2・3・4前・後		8			○		1						
	比較文化実習	2・3・4後		3				○	1						
	比較文化講読	2・3・4前		6			○		1						
	比較文化特殊講義	2・3・4後		4		○								兼 1	
	文化人類学演習	2・3・4前・後		8			○			2					
	文化人類学実習	2・3・4前・後		8				○		2					
	文化人類学特殊講義	2・3・4後		4		○				2					
	自然人類学	2・3・4前		2		○								兼 1	
	国際文化概論	2・3・4後		2		○			2	2					オムニバス
	国際文化特殊講義	2・3・4前		4		○			2	1					オムニバス
	国際文化演習	2・3・4前・後		8			○		4	3					

専門科目	国際文化実習	2・3・4後		4				○	2						
	日本文化特殊講義	2・3・4前・後		4		○									隔年
	中国文化特殊講義	2・3・4後		4		○				1					
	ロシア文化特殊講義	2・3・4後		4		○				1					
	アメリカ文化特殊講義	2・3・4前		4		○								兼 1	
	朝鮮文化特殊講義	2・3・4前		2		○									隔年
	日本文化演習	2・3・4後		6			○		1						
	中国文化演習	2・3・4前		6			○			1					
	ロシア文化演習	2・3・4後		6			○		1						
	アメリカ文化演習	2・3・4前		6			○			1					
	朝鮮文化演習	2・3・4前		6			○		1						
	日本文化講読	2・3・4前		4			○		1						
	中国文化講読	2・3・4後		4			○		1						
	ロシア文化講読	2・3・4前		4			○		1						
	アメリカ文化講読	2・3・4後		4			○			1					
	朝鮮文化講読	2・3・4後		4			○		1						
	外国語演習	2・3・4前・後		16			○		3	3					
	日本の歴史と思想	2・3・4前		2		○			1						
	日本の社会と文化	2・3・4前		2		○			1						
	東アジア言語文化特殊講義	2・3・4後		6		○			1						
	日本語学演習	2・3・4前・後		12			○		1	1					
	日本語学講読	2・3・4前・後		12			○		1	1					
	日本語学特殊講義	2・3・4前・後		12		○			1						
	日本語学概論	1・2・3・4後		4		○			1						
	日本文学演習	2・3・4前・後		12			○		3	1					
	日本文学講読	2・3・4前・後		12			○		1	1					
	日本文学特殊講義	2・3・4前・後		12		○				1					
	日本文学史	1・2・3・4前・後		6		○			2						
	書道	2・3・4前		2		○								兼 1	
	朝鮮言語文化演習	2・3・4前・後		8			○			1	1				
	朝鮮言語文化講読	2・3・4前・後		8			○			1	1				
	朝鮮言語文化特殊講義	2・3・4後		6		○					1				
	朝鮮言語文化概論	2・3・4前		6		○									隔年
	朝鮮語コミュニケーション（会話）	2・3・4前・後		6				○						兼 1	
	朝鮮語コミュニケーション（作文）	2・3・4前		2				○		1					
	朝鮮学入門	1・2・3・4後		2		○				1					
	中国言語文化演習	2・3・4前・後		12			○		2	2					
	中国言語文化講読	2・3・4前・後		12			○		1	2					
	中国言語文化特殊講義	2・3・4前・後		12		○			1	1					
	中国文学概論	2・3・4前		4		○									隔年
	中国語学概論	1・2・3・4後		4		○			1						
	中国文化論	2・3・4後		2		○									隔年
	中国語コミュニケーション（会話）	2・3・4前・後		8				○		1					
	中国語コミュニケーション（作文）	2・3・4前・後		4				○		1					
	英語史	1・2・3・4後		2		○			1						
	英文法	1・2・3・4後		2		○			1						
	イギリス文学史	2・3・4前		2		○			1						
	アメリカ文学史	2・3・4前		2		○			1						
	英語学講読Ⅰ	2・3・4後		4			○		1						
	英語学講読Ⅱ	3・4前		4			○		1						
	英米言語文化講読Ⅰ	2・3・4後		6			○		1						
	英米言語文化講読Ⅱ	3・4前・後		6			○		3	1					
	英米言語文化演習Ⅰ	2・3・4後		6			○		3						
	英米言語文化演習Ⅱ	3・4前・後		12			○		6	1					
	英米言語文化特殊講義	2・3・4前・後		8		○			5	1					
	英語コミュニケーション（作文）Ⅰ	2・3・4前・後		2				○	1						
	英語コミュニケーション（作文）Ⅱ	3・4前・後		2				○	1						
	英語コミュニケーション（会話）Ⅰ	2・3・4前・後		2				○	1						
	英語コミュニケーション（会話）Ⅱ	3・4後		2				○	1						
	ヨーロッパ言語文化特殊講義	2・3・4前・後		6		○				1					
	基礎ドイツ語	1後		2		○				1					

専門科目	基礎フランス語	1後		2		○			1	1					オムニバス
	基礎ロシア語	1後		2		○				1					
	ドイツ言語文化特殊講義	2・3・4前・後		8		○									隔年
	ドイツ文化論	2・3・4後		4		○				1					
	ドイツ語学概論	2・3・4前		2		○				1					
	ドイツ文学史	2・3・4前・後		6		○			1						
	ドイツ言語文化演習Ⅰ	2前・後		8			○		2						
	ドイツ言語文化演習Ⅱ	3・4前・後		8			○		2	1					
	ドイツ言語文化講読Ⅰ	2前・後		8			○		1	1					
	ドイツ言語文化講読Ⅱ	3・4前・後		8			○		2	1					
	ドイツ語コミュニケーション（作文）	2・3・4前・後		4				○	1						
	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅰ	2前・後		4				○	1						
	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅱ	3・4前・後		6				○	1						
	フランス言語文化特殊講義	2・3・4前・後		12		○			1						
	フランス文化論	2・3・4前		8		○			1						
	フランス文学史	2・3・4前・後		8		○				1					
	フランス言語文化演習Ⅰ	2・3・4前・後		8			○			1					
	フランス言語文化演習Ⅱ	2・3・4前・後		4			○		1	1					
	フランス言語文化講読	2・3・4後		12			○		1	1					
	実践フランス語演習Ⅰ	2・3・4前・後		4				○						兼 1	
	実践フランス語演習Ⅱ	3・4前・後		4				○		1				兼 1	
	ロシア言語文化特殊講義	3・4前・後		12		○			1						
	ロシア文化論	3・4前・後		8		○			1						
	ロシア語学概論	2・3・4前		4		○									隔年
	ロシア文学史	2・3・4前		4		○			1						
	ロシア言語文化演習Ⅰ	2・3・4前・後		8			○			1					
	ロシア言語文化演習Ⅱ	3・4前・後		8			○		1						
	ロシア言語文化講読Ⅰ	2・3・4前・後		8			○		1						
	ロシア言語文化講読Ⅱ	3・4前・後		8			○			1					
	実践ロシア語演習Ⅰ	2・3・4前・後		4				○							
	実践ロシア語演習Ⅱ	3・4前・後		4				○							
	実践ロシア語演習Ⅲ	4前・後		4				○							
	基礎ゼミナール	1前	2				○		10	5					
	人間科学入門	1前		2		○			5	6					オムニバス
	歴史学入門	1前		2		○			2	1					オムニバス
	社会文化入門	1前		2		○			3	5					オムニバス
	国際文化入門	1前		2		○			3	1					オムニバス
	東アジア言語文化入門	1前		2		○			1	3					オムニバス
	英米文化論	1・2・3・4前		2		○			3						オムニバス
	ヨーロッパ言語文化入門	1前		2		○			2	1					オムニバス
	日本文化論演習	2・3・4後		4			○		1						
	日本語・日本文化論講読	2・3・4前		4			○		1						
	日本語表現法	2・3・4後		4		○			1						
	博物館学Ⅰ	2・3・4前		2		○								兼 1	
	博物館学Ⅱ	2・3・4後		2		○								兼 1	
	博物館学Ⅲ	2・3・4後		2		○								兼 1	
	博物館実習Ⅰ	2・3・4後		1				○						兼 1	
	博物館実習Ⅱ	4前・後		2				○							
	生涯学習概論	2・3・4後		2		○								兼 1	
	視聴覚教育メディア論	2・3・4後		2		○								兼 1	
	教育哲学	2・3・4前		2		○								兼 1	
	インターンシップⅠ	3前・後		1				○	1						
	インターンシップⅡ	3前・後		2				○	1						
	卒業研究	4通	10												
	小計（214科目）	－	12	1046	0		－		43	25	1			兼 20	
合計（284科目）		－	12	1189	34		－		43	25	1			兼 20	

学位又は称号	学士（文学）	学位又は学科の分野	文学関係

学部・大学院の教育組織（案）

人文学部

講座	コース	教育研究分野
人間科学	哲学・人間学	哲 学
		人間学
	言語学	言語学
		日本語教育学
	心理学	心理学
歴史文化	歴史文化	日本史
		東洋史
		西洋史
		考古学
社会文化	社会文化	国際関係論
		社会学
		人文地理学
		比較文化
		文化人類学
国際文化論	国際文化論	国際文化論
東アジア言語文化	東アジア言語文化	日本語学
		日本文学
		朝鮮言語文化
		中国言語文化
英米言語文化	英米言語文化	イギリス言語文化
		アメリカ言語文化
ヨーロッパ言語文化	ヨーロッパ言語文化	ドイツ言語文化
		フランス言語文化
		ロシア言語文化

【現】人文科学研究科（入学定員１０）

専攻	研究分野	
文化構造研究	哲 学	
	人間学	
	言語学	
	心理学	
	社会学	
	文化構造論	（廃止）
	考古学	
	人文地理学	
	文化人類学	
	比較社会論	（廃止）
	比較文学	
	国際文化論	
地域文化研究	日本史学	
	日本語学	
	日本文学	
	東洋史学	
	朝鮮言語文化	
	中国語学	
	中国文学	
	西洋史学	
	イギリス言語文化	
	アメリカ言語文化	
	英語学	
	ドイツ言語文化	
	フランス言語文化	
	ロシア言語文化	

（２６分野）

【新】人文科学研究科（入学定員８）

専攻	領域・教育研究分野
人文科学	思想・歴史文化領域
	哲 学・人間学
	歴史文化
	国際文化論
	行動・社会文化領域
	言語学
	心理学
	社会学・国際関係論
	人文地理学
	文化人類学
	言語文化領域
	比較文学
	日本言語文化
	中国・朝鮮言語文化
	英米言語文化
	ドイツ言語文化
	フランス言語文化
	ロシア言語文化

（３領域１５分野）